

卒業生レポート



みなさん、卒業後、どのような人生を送っているのでしょうか。様々な分野で活躍している方や趣味を楽しんでいる卒業生をピックアップしました！

佐藤芳信さん(昭和46年 教育学部中学校教員養成課程保健体育科卒業)



県内の中学校教員を定年退職し、その後短大に勤めて退職後、「暇を持て余すだろう。」と、ある先輩から短歌の会に誘われました。また、別な先輩からは男声合唱団に誘われました。さらに近所の先輩の畑で野菜作りを始め、福祉ボランティアにも関わることになりました。自分には全く縁のなかった事に首を突っ込むことになりました。現役時代は仕事に追われ、古希を過ぎた今は先輩方のおかげで多趣味に楽しく生きています。感謝です。

増田浩一郎さん(昭和60年 農学部水産増殖学科卒業)



早いもので、昭和に宮崎市役所に入庁し、平成を経て、令和を迎えました。新型コロナウイルス感染拡大のため、様々なイベントや飲み会等も中止となり、最後に大勢で飲み会をしたのは、1年ほど前の送別会でした。また、気の合う仲間達と毎年キャンプに行っていました。ここ2年中止となっていて、1日も早く収束することを願うばかりです。最近、孫の成長を見ながら、昔の写真を整理したり、ビデオをDVD化して、懐かしんでいるところです。

横尾真澄さん(平成31年 医学部看護学科卒業)



看護学科卒業後、看護師臨床3年目になります。学部生時代は看護師を目指すことが不安でしたが臨床に出てみるとやりがいや目標とするものが多く得られ充実した日々を過ごしています。現在は地域の健康増進にかかわる看護に触れたいという思いから今年度より大学院研究科に進学し仕事と学業を両立しながらスポーツナースを目指しています。

早朝に青島を歩きながら日の出を眺め写真を撮ることが良いストレス発散になっています！

飯田明日香さん(平成23年 工学部・物質環境化学専攻卒業)



大学院卒業後、就職上京して10年経ちます。

この10年で一番の転機となったのが、子どもが生まれたことです。

おなか大きいのに大丈夫？と心配されながら産休直前まで仕事をし、宮崎に里帰りして娘を出産しました。子育ての大変さを実感し、親の偉大さや難さを再認識しました。

娘が可愛くて育児に専念したい気持もありましたが、今年4月から復職しています。育児と仕事の両立は大変ですが、楽しく充実した毎日を送っています！

杜若陽祐さん(昭和55年 医学部医学科卒業)



1980年に医大卒業後は大病院を中心に勤務し、2000年4月からは宮崎江南病院で働いています(定年延長中)。専門は放射線科(画像診断)なのでX線写真やCT、MRIで病気の診断やがんの検診をしながら過ごしています。昨年はCOVID19の影響で30代から続けてきたスポーツジム通い(スイミング)を中断しましたが、50の手習いで始めたチェロはなんとか続けています。早く普通の生活に戻りたいですね。

松田稜平さん(令和2年 地域資源創成学部地域資源創成学科卒業)



大学卒業後、県内の広告代理店で働き始めました。コロナウイルスの影響により、在宅でお仕事をする機会も多く、ニューノーマルな働き方を体感しております。懐かしい日々ではありませんが、大学4年間で培ってきたものを試し、生かしながら日々勉強中です。今後も宮大卒業生としての誇りを持ち、地域にとって必要とされる人材になるべく、精進していきたいと思っております。

宮崎大学同窓会連合会だより

vol.11

ご挨拶

卒業生の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス禍の中、宮崎大学に於いては工夫を凝らしながらリモート講義や対面講義、実習等が実施されています。

一方で、県内外の関係者や多くの卒業生から厳しい環境の中の大学・学生に對しまして

●教育活動への支援 ●福利厚生への支援 ●就職活動への支援
等を頂いていること深く感謝申し上げます。

宮崎大学同窓会連合会におきましては、学部の垣根を越えての交流活動の一つとして毎年「ホームカミングデイ」を開催していますが、令和3年度の宮崎大学ホームカミングデイは新型コロナウイルス(変異ウイルス)が全国で拡大し各地で緊急事態宣言が継続している中では今年も中止せざるを得ない事を同窓会連合会の総意として決定致しました。

楽しみにされている卒業生の皆様には大変申し訳ありませんが、次年度2022年開催に向けて一層の創意工夫して取り組む所存でございますので何卒ご理解賜り、変わらぬ宮崎大学及び学生へのご支援の程、宜しく申し上げます。



宮崎大学同窓会連合会
会長 井上 康雄

令和3年度宮崎大学ホームカミングデイの開催中止について

例年秋に開催しております「宮崎大学ホームカミングデイ」につきましては、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止することといたしました。

ホームカミングデイへの参加を楽しみにされていた皆様には、大変申し訳ありませんが、参加者の安全・安心及び感染拡大防止を最優先に考えての決定に、ご理解を賜りますよう、よろしく申し上げます。



PC・スマホから 宮崎大学を 応援しよう! CD・本でも

宮崎大学基金

「研究等支援事業基金」を新設しました！

学生又は不安定な雇用状態にある研究者への研究等を支援するため、「研究等支援事業基金」を設立し、研究等支援に取り組む体制を整えました。

なお、「研究等支援事業基金」にご寄附の方については、従来の「所得控除」に加え、「税額控除」のどちらか有利な税法上の優遇措置を選択することが可能です。



詳しい内容はHPで！

宮崎大学基金 検索

宮崎大学マガジン 発行中!

宮崎大学の研究内容やサークル紹介、卒業生へのインタビューなど宮崎大学に関する様々なトピックスを紹介しています！
県庁や県立図書館、県内の各市町村の庁舎など各所に配布中。

掲載広告 募集中!

県内各所に広く配布
お問い合わせは…宮崎大学 総務広報課
TEL.0985-58-7114

編集発行

国立大学法人宮崎大学同窓会連合会事務局 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
TEL(0985)58-7790 E-mail: dousou-rengo@of.miyazaki-u.ac.jp 令和3年7月発行

宮崎大学同窓会連合会ホームページ

宮崎大学 同窓会連合会

検索



新型コロナウイルス感染拡大に伴う修学支援事業基金へのご協力について(お願い)

宮崎大学

新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に修学が困難な学生を支援するための「宮崎大学修学支援事業基金」に、本学の卒業生をはじめ多くの方々にご賛同いただくとともに、ご寄附いただき心より感謝申し上げます。

この基金による支援により、昨年は留学生を含む797人の学生に、生活支援奨学金として一律3万円を支給させていただきました。本年度以降も、継続的に寄附を募っておりますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、ご興味のある方は、ぜひ宮崎大学公式ホームページの「宮崎大学基金」のコーナーをご覧ください。

また、昨年、学生から届いた感謝の声の一部を以下のとおりご紹介いたします。(宮崎大学ホームページにも掲載しております。)

学生からの感謝の声

- ・退学しようか考えていたときに救いの手を差し伸べてくださり、ありがとうございます。これからも日々精進してまいります。
- ・アルバイトの収入が無くなり困っていたところを助けてくださり、心から感謝致します。今回寄附していただいた方が、「支援してよかった」と思えるようにこれからの勉学に励んでいきたいと思えます。
- ・私は今回の支援金がなければ本当に修学を諦めなければいけない状況にありました。そのため私が今後も勉学に励めるのは皆様のおかげです。本当にありがとうございます。今後は今まで以上に努力し、この御恩を忘れることなく、地域や社会への貢献を通し、皆様にお返することを誓います。
- ・皆様も大変な状況の中、私達学生のためにご寄附いただきありがとうございます。この支援金は皆さまからの宮崎大学生に対する期待と思い、その期待を裏切らないように勉学に精進してまいります。また私達が社会人となって、寄附していただいた方々のように社会に貢献し、有事の際に後輩に同じようなことをできるような人間になります。このたびは誠にありがとうございました。

各学部別同窓会の活動報告・お知らせ



教育学部同窓会(木犀会)

●新霊合祀慰霊祭…規模を縮小して開催

- 日時 令和3年10月30日(土)11:00～
- 会場 宮崎大学教育学部附属幼稚園遊戯室



橋口会長の詞



藤井学部長献花

●母校創立137周年記念同窓会…コロナの状況を見て判断

- 日時 令和4年3月5日(土)11:00～
- 会場 ホテルニューウェルシティ宮崎
- 会費 2,000円

工学部同窓会

工学部同窓会では、次の重点活動を積極的に推進しています。

1. 教育活動への支援、2. 学生の福利厚生への支援、3. 就職活動への支援、4. 卒業後の連絡網の充実や工学部同窓会の開催

毎年学生の就職活動の支援のため、宮崎県内で活躍する卒業生、修了生からの掲載要望の強い地元企業で働くことの素晴らしさ、地元企業の魅力や情報などを掲載した「2021年版みやざき就勝ガイド」を発行し、工学部及び修士の学生に配布しています。

また、宮崎県内の有力企業が掲載されているため、他学部・他機関へも活用が広がり、卒業生のUターン等にも活用されています。

工学部卒業生支援室(同窓会事務局)では、県内企業への就職相談や会社訪問、インターンシップ等の支援も行い学生、卒業生、企業から採用につながる支援だと大変好評を得ておりますので、お気軽にご利用ください。



<https://www.web-dousoukai.com/miyazaki-eng/>

宮崎大学医学部看護学科同窓会

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演会および懇親会を開催することができませんでしたが、広報誌の発行や同窓生のネットワーク作り、新型コロナウイルス感染拡大に伴う修学支援事業基金の寄附協力等を行いました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動内容や方法を慎重に検討し、同窓生の皆様の多様な交流の場づくりを企画・運営してまいります。

同窓会の活動および情報をお伝えしますので、下記ホームページにも是非アクセスをお願いいたします。↓

<http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/kangoalumni/>

農学部同窓会(船塚会)

●令和2年度同窓会主催の「卒業生歓送会」は、3月23日(火)に予定していましたが、新型コロナウイルス感染蔓延のため中止し、学科毎に行われた卒業証書、修了証授与式時に13名の優秀学生に対して「同窓会長表彰」を行い、全員に記念品を配布しました。

●令和3年度の通常役員総会を5月22日(土)、宮崎観光ホテルで開催しました。今年の総会は、昨年に引き続き諸般の事情で通常の形はとれませんでした。昨年度実績並びに本年度の計画、予算案並びに新役員体制など承認議決されました。



●落丸善市(A41)事務局長が退任され、日高佳久(A51)が4月1日付で事務局長に就任した。

一般社団法人 宮崎医科大学・宮崎大学医学部医学科同窓会(篠懸会)

2020年新型コロナ流行で、卒業生から声があがり、感染拡大防止基金、宮崎大学医学部及び宮崎大学修学支援への寄付を行いました。医学部は講義棟入口にサーモカメラと学生食堂前に手洗い設備を設置しました。

昨年度発行の会誌「篠懸」第31号「特集 コロナ禍に想う」に、様々な分野で活躍中の卒業生と在学生に寄稿いただき、切なる思いに対し好反響でした。また各支部会から懇親会開催中止を受けた際に、直接顔を見ながら近況報告をする場も貴重であるということも改めて認識しました。

活動等は会誌「篠懸」、ニュースレターおよびホームページをご覧ください。



地域資源創成学部同窓会

1期生が卒業し同窓会が発足した令和2年度は新型コロナウイルスの影響もあり、大きな活動は実施することはできませんでした。

現在、コロナ禍でも可能なオンラインによる在学生と卒業生をつなぐイベントを企画しております。役員や卒業生が協力し、実現に向けて準備を進めて参ります。

【予定活動等】

- ・卒業生・在学生オンライン相談会
- ・電子版会報(近況報告等)の作成

